



朝来市議会

議会だより 第75号

2021(令和3)年2月5日発行

■第18回(12月)定例会

ちゃすりんのギカイ訪問	2～3
議案審議／補正予算	4～5
賛否の状況／調査報告	6～7
市政を問う(一般質問)	8～15
ようこそ朝来市へ／日程(3月定例会)	16

白綾の滝
(生野町白口区)



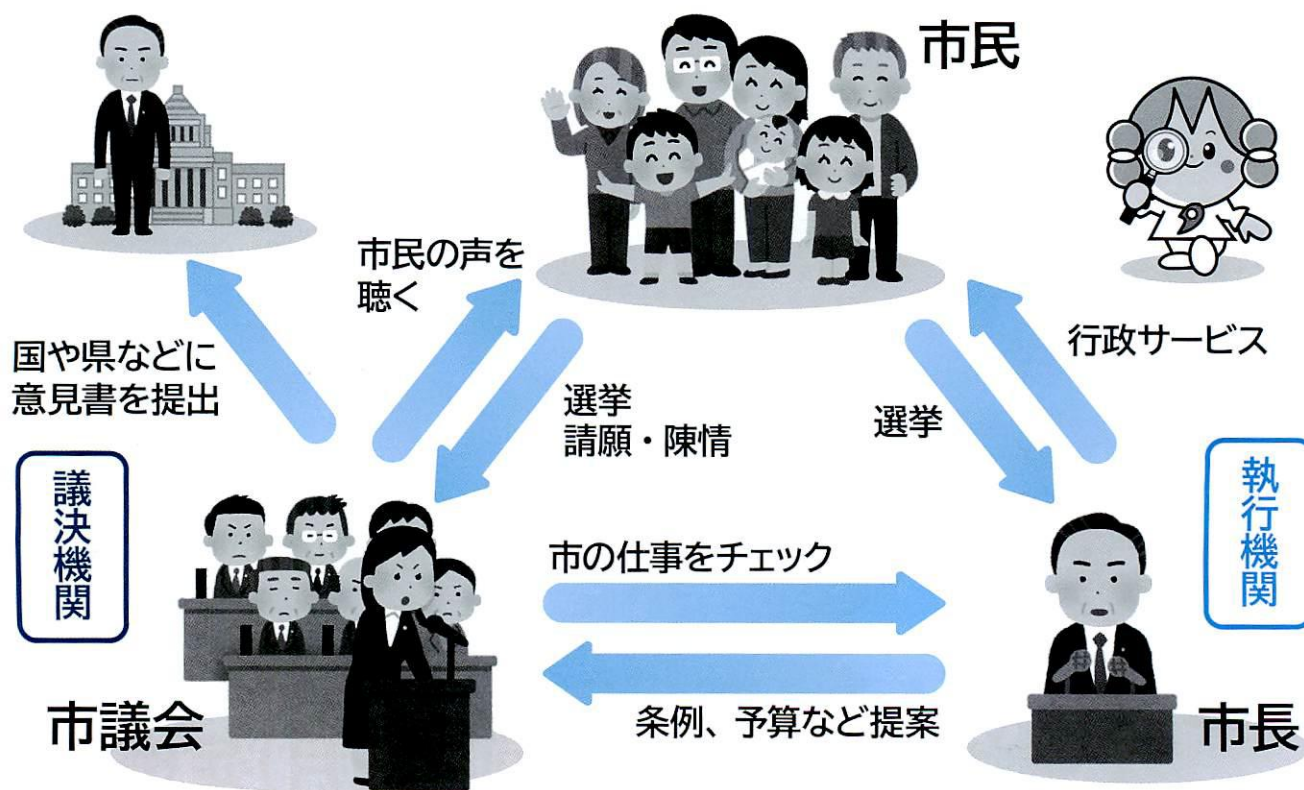
ちやすりんのギカイ訪問

「議会って
どんなところ？」
議会についての素朴なギ
モンをちやすりんが市民の
皆さんに代わって直接議会
を訪問し聞いてまいります！
今回から3回シリーズで
「市議会や議員の活動内容」
について、ご紹介します。

Q 議会ってなにをしているところ？

A 朝来市を安全で住みやすいまちにするためには、市民みんなで話し合い、どのようなことをしたらよいかを決め、それを実行することが最も望ましいことです。しかし、3万人近くもいる市民が集まって話し合うことは大変難しいので、市民の中から代表者を選び、その人に任せることになっています。その代表者が『市議会議員』です。

市議会は、市議会議員が集まって話し合いをするところです。市議会議員は4年ごとに選挙で選ばれます。25歳以上の朝来市民が立候補できます。また、朝来市の議員の人数は条例(市の決まり)で18人となっています。

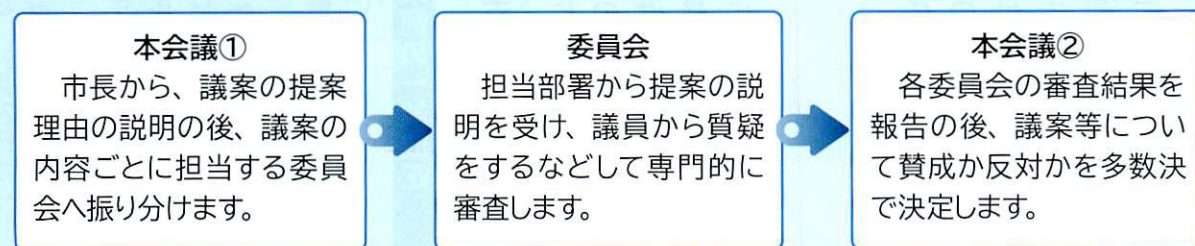


Q 市議会はいつ開催されるの？

A 市議会は、定期的(3・6・9・12月の年4回)に開く定例会と、必要なときに開く臨時会があります。また、閉会中も随時、委員会による調査を行います。定例会や臨時会では、市民の代表である議員全員が集まって条例の内容や税金の使い方を決める本会議や、市の仕事の分野ごとに議員が分かれて市の仕事を専門的にチェックする委員会を開きます。

Q 市議会はどうやって進んでるの？

A 本会議で市長から提案を受けた議案について委員会ごとに審査し、最終日の本会議で委員会報告を受けた後、賛成か反対かを多数決で決定します。



Q 委員会ではなにをしているの？

A 議会に提出された議案や請願などについて、少人数の議員で能率的・効果的に審査をしています。
委員会は常任委員会、特別委員会、議会運営委員会の3種類があります。

【常任委員会】市役所の仕事の分野ごとに分かれた委員会で調査や審査をします。

総務常任委員会 …… 総務・企画・財政・社会教育・防災・選挙など

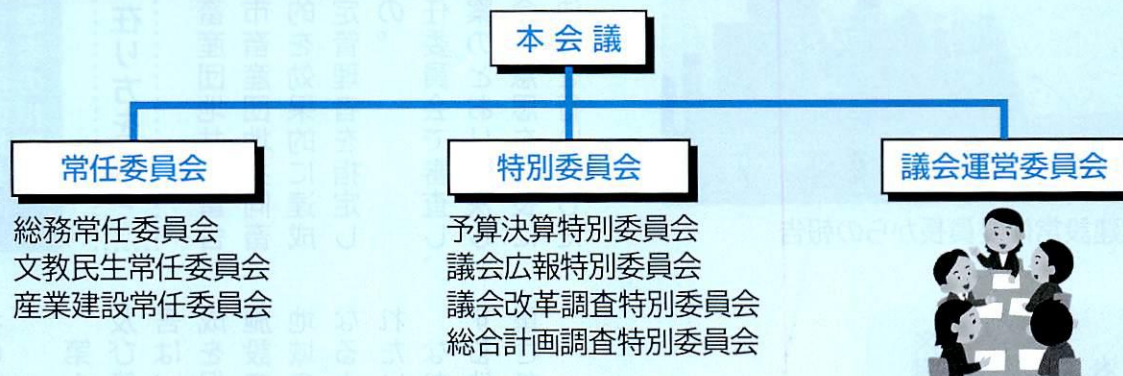
文教民生常任委員会 …… 子育て・福祉・健康・学校教育・介護など

産業建設常任委員会 …… 商工業・農林業・道路・都市計画・河川・上下水道など

【特別委員会】市の特定の問題など、必要に応じて設置し調査や審査を行います。

現在は、予算決算特別委員会、議会広報特別委員会、議会改革調査特別委員会、総合計画調査特別委員会の4つがあります。

【議会運営委員会】議会運営について協議し、意見などの調整を図ります。



おしらせ

◎令和3年度は例年の議会報告会に代えて、ケーブルテレビを活用した議会報告を行う予定です。

◎令和3年度の議会モニターを募集します。

詳細は後日、朝来市議会ホームページでお知らせします。



12月定例会が、11月26日から12月25日まで30日間の会期で開かれ、条例8件、指定管理者の指定18件、令和2年度補正予算7件などが提案されました。

条例制定及び指定管理者の指定については所管する常任委員会、補正予算については予算決算特別委員会で審査を行いました。

市職員給与条例の一部改正

期末手当の支給割合を改正

人事院勧告に準じて、期末手当の支給割合の改正を行うため、所要の条例整備をするもの。

総務常任委員会で審査し、賛成多数で原案のとおり可決しました。

質疑

問 会計年度任用職員等の期末手当支給割合の依拠するものは。

答 特定任期付職員、再任用職員は人事院勧告が出ており、会計年度任用職員は常勤の一般職員に準拠することとなっている。

反対討論

鈴木議員

多くの国民や市民、労働者たちが新型コロナウイルス感染症の影響で暮らしへの不安を抱いている中、公務員賞与の引下げは他の労働者の賃下げや地域経済に影響を与えかねない。新型コロナウイルス感染症は職員や市民に責任があるわけではなく、今こそ市民や職員の暮らしを守るため、政治がより役割を果たすべきだ。

賛成討論

浅田議員

この改正は人事院勧告に基づくもので、朝来市職員組合とも議論し合意が図られており、適切だと考え賛成する。



第1朝来市畜産団地共同畜舎及び第2朝来市畜産団地共同畜舎の指定管理者の指定

指定管理の在り方を問う

第1朝来市畜産団地共同畜舎及び第2朝来市畜産団地共同畜舎の設置の目的を効果的に達成するため、指定管理者を指定しようとするもの。

産業建設常任委員会で審査し、全会一致で原案のとおり可決しましたが、議会の意思を市長に示すため附帯決議を行いました。



▲産業建設常任委員長からの報告

【畜産団地共同畜舎の指定管理者の指定に関する附帯決議】

第1朝来市畜産団地共同畜舎及び第2朝来市畜産団地共同畜舎は、地域の自立経営農家の育成を促進するために設置された施設であることから、今以上に地域の理解の上に存する施設となるよう、その在り方を検討されたい。

なお、その際は、施設の立地する地域(行政区)の意見を尊重されたい。



※附帯決議とは

議案を可決する際に付け加える議会の要望です。法律的な効果(強制力)はありませんが、政治的に尊重されるべきものとされています。

一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策を充実

令和2年度一般会計の補正予算（第7、8号）は、現計予算額に6,040万円を増額し、総額258億380万円とするもの。

予算決算特別委員会で審査し、第7号は賛成多数で、第8号は全会一致で可決しました。

補正の主な内容（新型コロナウイルス感染症対策）

介護施設等感染拡大防止対策事業

（介護老人福祉施設等の新規入所者のうち希望者に実施する抗原定量検査費用の補助）

私立保育所・こども園特別保育支援事業

（延長保育事業等の特別保育事業を実施する私立こども園等に対して感染症対策に必要な経費を支援）

ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

（ひとり親世帯の子育てに対する負担や収入の減少に対して支援）



質疑

問 介護施設等感染拡大防止対策事業の内容は。

答 高齢者施設の新規入所者のうち希望者に対して抗原定量検査を行うもの。月に12件を計上するが、検査機関では行政検査等を行なっているところもあるため調整を図り、検査体制等を圧迫しないよう考慮している。県下6市が実施しており、いずれも高齢者施設等に限った事業となっている。

反対討論

鈴木議員

職員給与の条例改正に基づき減額した予算が盛り込まれている。すでに議決されたが、同一会期中に同様の内容を含む議案は容認できない。

賛成討論

太田議員

主に、新型コロナウイルス感染症対策に対する予算措置であり、適切かつ必要な予算である。

国民健康保険

特別会計補正予算

反対討論

岡田議員

一般会計補正予算の反対討論と同じ趣旨により、反対する。

賛成討論

太田議員

主に、新型コロナウイルス感染症の影響に対する補正内容で、適切かつ妥当な予算である。

介護保険特別会計補正予算

反対討論

岡田議員

一般会計補正予算の反対討論と同じ趣旨により、反対する。

賛成討論

上田議員

介護報酬改定に伴うシステム改修費、コロナ禍による保険料減免など、現時点で必要な予算だ。新たに創設された努力支援交付金により介護予防施策や認知症対策の強化が期待できる。

水道事業会計補正予算

反対討論

岡田議員

一般会計補正予算の反対討論と同じ趣旨により、反対する。

賛成討論

吉田議員

市職員給与条例の一部改正が可決されたことによる義務的な補正内容である。

下水道事業会計補正予算

反対討論

岡田議員

一般会計補正予算の反対討論と同じ趣旨により、反対する。

賛成討論

吉田議員

市職員給与条例の一部改正が可決されたことによる義務的な補正内容である。



賛否が分かれた議案

議 案 名	議員 名	嵯峨山 博	藤本 邦彦	鈴木 逸朗	岡田 和之	足立 義美	藤原 正伸	丸尾 行子	吉田 俊平	太田 茂	小山 裕	浅田 郁雄	森田 龍司	森下 恒夫	上田 幸広	西本 英輔	日下 茂	能見勇八郎	瀧本 稔
朝来市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度朝来市一般会計補正予算(第7号)について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度朝来市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度朝来市介護保険特別会計補正予算(第2号)について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度朝来市水道事業会計補正予算(第4号)について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度朝来市下水道事業会計補正予算(第1号)について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成した議員は○ 反対した議員は● ※議長には通常、表決権がありません。

全会一致で可決された議案

朝来市特別職の常勤職員の給与条例の一部を改正する条例制定について	朝来市土づくりセンターの指定管理者の指定について
兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について	朝来市市民農園「クラインガルテン伊由の郷」及び朝来市クラインガルテン伊由の郷交流公園の指定管理者の指定について
南但広域行政事務組合規約の一部変更について	朝来市八代茶加工冷蔵所の指定管理者の指定について
南但広域行政事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分に関する協議について	朝来市大町公園の指定管理者の指定について
朝来市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例制定について	朝来市森林総合利用施設の指定管理者の指定について
朝来市集会施設条例の一部を改正する条例制定について	朝来市あさご村おこしセンターの指定管理者の指定について
朝来市附属機関の書面による審議に係る関係条例の整備に関する条例制定について	朝来市岩津道路交流施設の指定管理者の指定について
朝来市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	朝来市黒川活性化施設「黒川体験交流センター」及び朝来市黒川温泉施設の指定管理者の指定について
朝来市手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について	朝来市よふど温泉施設及び朝来市山東婦人・若者等活動促進施設の指定管理者の指定について
朝来市コミュニティプラント条例の一部を改正する条例制定について	朝来市山東道路交流施設の指定管理者の指定について
生野まちづくり工房井筒屋の指定管理者の指定について	朝来市山城の郷及び朝来市山城の郷野外運動施設の指定管理者の指定について
朝来市寺内すこやかひろばの指定管理者の指定について	令和2年度朝来市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
朝来市磯部農村広場の指定管理者の指定について	令和2年度朝来市一般会計補正予算(第8号)について
朝来市温水プールの指定管理者の指定について	朝来市議会基本条例の一部を改正する条例制定について
朝来市朝来農産物加工所及び朝来市朝来農産物加工貯蔵庫の指定管理者の指定について	激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会基盤整備の更なる推進を求める意見書の提出について
朝来市栃原農産物加工施設の指定管理者の指定について	特別委員会の設置について
第1朝来市畜産団地共同畜舎及び第2朝来市畜産団地共同畜舎の指定管理者の指定について	議案第86号第1朝来市畜産団地共同畜舎及び第2朝来市畜産団地共同畜舎の指定管理者の指定に関する附帯決議について

全会一致で趣旨採択された請願

「朝来市地酒の普及を推進する条例」の制定に関する請願

テーマを掲げて所管事務調査に取り組んでいます

産業建設常任委員会調査報告

【調査概要】

まちの顔となる産業交流拠点の活性化について、まず当局からその背景と現状について説明を受けた。

本件に取り組む背景については、玉置・枚田岡地区の商業地は主要国道が結節し、生活利便性機能を充実すべき都市拠点であるが、近年、大型商業施設をはじめ、その周辺では大型店やテナントの撤退が相次いだほか、路線価についても下落の一途をたどっていることから、当該地域の活性化を図り、イメージを回復していくための施策を検討していくとの説明を受けた。

現在、検討中の施策として、一つ目は経済支援策として近隣商業地域とその周辺への出店を支援する制度、二つ目は官民共同でのシティブロモーションとして、市内随一の大規模商業施設

を活用した外壁への超大型パネルの設置（市内観光地の写真、市内の情報を伝えるサイトのQRコード等）を検討しているとのことであった。

【委員会のまとめ及び意見】

まちの顔となる産業交流拠点の活性化の推進にあたっては、市民にとって魅力ある交流拠点になるよう努められたい。



▲産業交流拠点は市民にとって魅力あるものに！

議会改革調査特別委員会

調査報告

【調査概要】

議会基本条例の検証及び関係例規の見直し並びに議会改革に関する調査、研究について

【委員会の意見（抜粋）】

①議員の各種審議会、附属機関の委員会への参画の件

「申し合わせ」により、法令等により就任することが定められているものを除き、議員は市の附属機関等の委員の職には就任しないこととしている。このことを明確にするため、議会基本条例に規定を追加する。

②災害等の議員の対応の件

災害時の行動基準や組織体制について規定する「朝来市議会災害時等対応要綱」及び「朝来市議会災害対策本部設置規程」の根拠を明確にするため、議会基本条例に規定を追加する。

③議会図書室の充実と機能強化の件

議員が政策立案等に当たって見識をより深めるためには、専

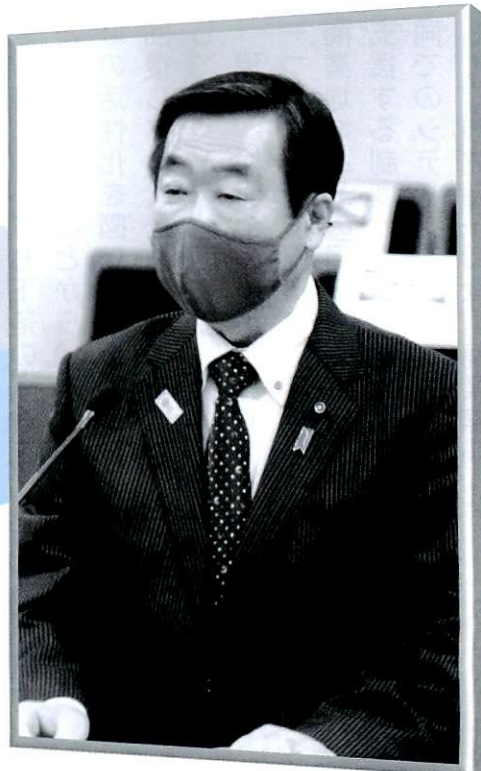
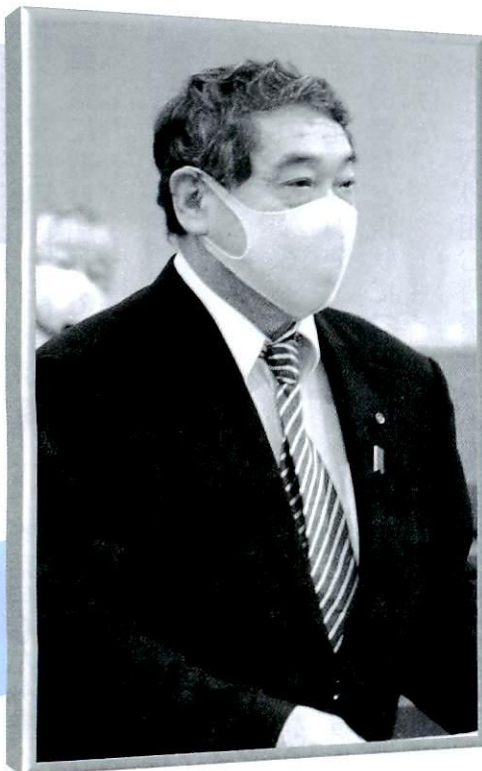
門的な書籍等が必要であると考えられるが、この点において議会図書室の現状は不十分であり、より充実させる必要がある。新たに購入する図書、導入するアプリケーションソフト等の選定については、選定委員会のようなものを設置して行うとともに、議員を対象に購入希望図書の募集、新着図書の案内等を行い、議員の活動に資することとする。また、議会の情報発信を促進するため、市立図書館に会議録の副本を備え置き、一般の方が閲覧できるようにする。

④一般会議の活用

現状のように、主に議会側から主題を設定して、その関係者との間で行うだけではなく、市民からの申出による開催の機会が増えるよう、議会は制度について周知し、浸透を図る必要がある。



市政を問う



一般質問(代表・個人)では、市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針等について問い質し、また、行政施策に対する提案等も行います。

なお、内容は各議員が560字以内にまとめたもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されています。(氏名下のQRコードにより、スマートフォン等で録画映像をご覧いただけます。)

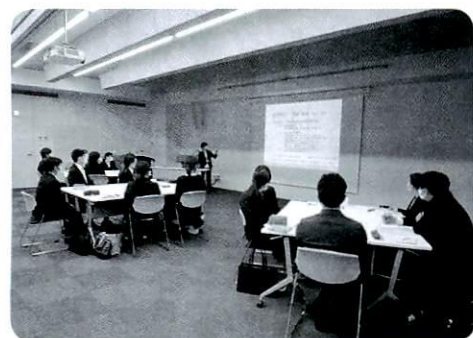
○多次市政について

問 3期目を含めた総括を伺う。
答 任期中の全般を通して、様々な施策を積極的に展開し、市民の皆様が幸せを実感できる良好な暮らしと環境を創出するとともに、「未来へつなぐ兵庫中央交流都市、あなたが好きなまち・朝来市」の実現に向け全力で取り組んできた。今期残された期間、精一杯頑張っていく。

問 4期目をどのように考えているか。
答 新型コロナウイルス感染症対策状況による社会情勢の対応に加え、自身の気力、健康面も含め、あらゆる面から自らに真摯に向き合い結論を出す。現段階において速やかに進退等について答える状況にない。

○教職員人材確保について

問 公立小・中学校全学年の学級規模を上限30人とした場合、教員を8万人から9万人増やすと文部科学省は試算している。人材確保をどのように考えているか。
答 兵庫県教育委員会が教員を確保できない場合は、市教育委員会が臨時の教職員を確保する必要がある、退職教員や大学卒業生等、幅広く人材確保に向けた体制づくりとその仕組みが必要であると考えている。



▲市の新人研修の様子



魅力ある朝来市を

改革クラブ 嵯峨山 博





多次市長の業績と 残された課題

清風の絆

能見 勇八郎



元気な交流文化都市へ

太田 茂



○人口問題について

問 合併15年で、人口は6千人以上減少している。どう思うか。

答 近年、新生児の誕生は年間200人、230人程度であり、増加を図る必要がある。日本は少子高齢化が急激に進展し、本市でも毎年約400人ずつ人口減少しているが、第2次総合計画では人口政策を最重要課題に掲げ、移住・定住施策に注力し、今では年間100人超の人々が移住支援制度を活用されている。

○朝来医療センターについて

問 朝来医療センターは180床のベッド数で設計され許可病床は150床であるが、利用は大体100床前後で推移している。外来患者数も目標値に達せず、経営的には非常に厳しい状況である。市民の要望を聞き、病院が市民に愛され、利用されるためにどうするか。

答 朝来医療センターは非常に大切な施設である。良質な医療を安定的に提供するためには医

師確保、経営改善は必須であり、市民の利用が増加するよう、情報の提供や公共交通の利便性向上に取り組む必要がある。

問 市民が願う診療科目の設置を病院組合と協議する必要があると思うが、どうか。

答 市民が求める産科、小児科その他の診療科目の設置に向け、努力を惜しまず対応したい。一方、近隣病院との連携をどう図っていくか、検討しなければならぬ問題があることも考慮すべきである。



▲充実が期待される朝来医療センター

○第3次総合計画について

問 第2次総合計画の将来像は「あなたが好きなまち」となっているが、将来像は市長のまちづくりの方針を示すものであり、現将来像では、本市のあるべき方向が明確でないと考える。第3次総合計画では、将来像の変更を検討しては。

答 現将来像は、好きになるまちを作るとの意味であるが、今後、策定作業の中で検討する。

○経済振興策について

問 経済成長戦略には、本市経済で生産額・従業員数の比率の高い、小売業・卸売業・沿道サービス業の記述が少ない。これらの業種の活性化策を進めるべきと提案する。

答 経済成長戦略では記述が少ないが、本市にとって不可欠な産業なので、毎年の予算で活性化施策を行なっている。

○支所の活性化

問 合併から16年近くなる。支所の活性化無くして本市の活性化

化はない。地方交付税制度も支所費等が改善されている。支所に人員と権限の強化を提案する。

答 市民の利便性、支所運営の効率性を図り、地域に根差した支所となるよう検討する。

○国・県の観光施設の誘致を

問 国・県の観光施設は、規模が大きく、集客力もある。南但馬には県立公園は設置されていない。時間をかけ、誘致活動を進めてはどうか。

答 夜久野高原などを、楽農施設等として県と協議する。



▲小売業・沿道サービス業の活性化を



公共施設の再配置を問う

足立 義美



○学校施設のあり方を検討

問 学校教育施設は、27%余りの面積を占めており、再配置を避けて通れません。子を持つ親にとっては、大変重要な問題です。早期に検討の場を設けるべきだと考えますが。

答 平成21年に「朝来市立学校等の在り方に関する方針」を策定した。そして今「朝来市立学校の在り方懇話会」を設置し、方針の見直しを検討している。教育環境の向上等の観点で学校施設の適正規模、適正配置に関する対応を検討してまいりたい。

○施設延べ床面積の削減

問 公共施設の延べ床面積を40年間で4割削減する方向ですが、計画どおりに推移すると、10年後には何%の削減になりますか。

答 譲渡・廃止の方向としている施設面積と、譲渡・廃止の方針で地元等と協議するとして

いる施設を合わせて約7%、譲渡・廃止を含め、検討等必要なものが約6%、合計で13%程度である。なお、計画を策定した平成28年度から既に約6%を削減している。

○施設情報をデータベース化

問 情報の一元管理、共有化のために施設情報のデータベース化を進めるとされていましたが、公共施設管理システムを平成30年度から運用開始している。施設面積や構造に係る施設の基礎的な情報のほか、コストなどの毎年度変動するような情報の管理も行っている。



▲学校施設のあり方も検討の対象



消滅しない自治体を 目指せ!

西本 英輔



問 全国には「〇〇のまち」と呼ばれる自治体がある。現在の朝来市は「何のまち」と言えるか。

答 市の特色を一言で言い表すものは何かという質問であろうが、現状では時々によって使い分けている。歴史や文化、様々な方々が守り育ててきた特色というものを一つに絞り込むのではなく、それぞれの魅力をさらに高めるための取組を推進してきた結果として御理解頂きたい。

問 「〇〇のまち」というのはストリートに自治体の特徴や名産品を伝えられ、経済振興、観光振興等のPRに役立つ。市民から広く募集し、それらを朝来市が誇る名産品、名品として包括的にPRする施策を実施してはどうか。それにより、それらに今以上に親しみやプライドが生まれ、自発的なPRや生産・製造・消費等々に繋がり、官民一体となった朝来市ブランドの確立ができると思うがどうか。



▲朝来市って「何の」まち?

答 一つに絞らず、竹田城跡あるいは生野銀山、岩津ねぎ、地域共生あるいは芸術・文化といったような様々な特色・魅力をPRし、より多くの方に行ってみたい、あるいはまた来たいと思っただけのような努力を重ねる必要があるのではないかと考える。今後の取組としては、分かりやすい発信を行うことで本市の知名度アップを図ることも一つの方策かとも思う。

※他にコロナ終息後を見据えた観光施策について質問しました。



市民にやさしい生活を

浅田 郁雄



○下水処理場の油対策について

問 一般家庭や飲食店等から下水道へ排出される油量は。その油を原因とする支障はないか。

答 総量の把握は難しく測定したことはないが、下水道施設の適切な維持管理により水質検査で油分が検出されたことはない。また、汚水処理は微生物で行なっているため、多量の油が流入すると処理に時間を要し、汚水処理に影響が出ることもある。

問 一般家庭や事業所に対して啓発や指導はしているか。

答 油や異物を流さないよう一般家庭には啓発チラシを全戸配布し、事業所には訪問等による啓発活動を行なっている。

問 環境保全のために、廃油処理業者を支援する体制が必要だ。市内に廃油処理業者はあるか。

答 県制度に登録された廃食用油のリサイクル業者は1社ある。

○プレミアム付商品券について

問 換金回数を月2回からもう少し柔軟にできないか。



▲下水の浄化センター

答 商品券の換金事務は商工会で行なっていた。随時の換金希望がある場合は柔軟な対応もしているとのことなので、商工会へ相談いただきたい。

○歩道のない通学路について

問 歩道のない通学路はどのくらいあるか。また、これまでに交通事故はなかったか。

答 歩道が設置されている箇所は少ない状況で、事故は昨年2件、今年は3件発生した。登下校指導の実施や、警察等と連携し事故防止に努めている。



兵庫県運営方針改定、 国保はどう変わる

鈴木 逸朗



○統一保険料は負担増に

問 改定案は「保険料統一と医療費適正化等のインセンティブ確保方策」が加えられているが、

答 同一所得・同一保険料を実現するために、まずは納付金の算定において統一を図ることで保険料統一と定義し、来年度から医療費水準を加味しない。

○市町等との協議の場では

問 市はどんな意見を述べたか。

答 激変緩和措置の継続を含めたさらなる公費拡充を要望。

○高い国保税への影響と対応は

問 県の統一保険料は、市の国保加入者への負担増加に。

答 基金等も活用しながら、一気に負担が生じないように努める。

○子どもの均等割保険料軽減へ

問 改定案には「子育て世帯の経済的負担を軽減する観点から、高校生以下の子どもに対する均等割保険料について、国に対して廃止と代替財源措置を求める」とあるが。

答 運営方針に追加されたこと



▲小学校は35人に、一步前進
中学校の早期実現が望まれます

は大きな前進。市独自で取り組むことは県の方針に反する。

○よりきめ細かな学習指導へ

問 文科省は少人数学級を、来年度予算の概算要求に「事項要求」として盛り込んだ。

答 少人数学級実現へ、正規採用教員の増員を要望したい。

○小規模校のあり方は

問 「市立学校等の在り方に関する方針」の見直し状況は。

答 小規模校を存続させる選択肢もあるという、文科省の手引きと市の方針の整合性を検討。



くらしの安全と
安心のために

藤原正伸



多次市政12年間の
総括を！

吉田俊平



○災害情報の収集発信について

問 避難情報等、市民に必要な情報を提供するために収集する情報は、一元的に把握出来る仕組みか。確認すべき情報を見逃さない仕組みになっているか。

答 インターネットを通じて、市民各情報源を比較照合の上状況把握している。全て網羅するシステムではないため、見落しのないよう確認し判断している。

問 防災対応の判断に必要な情報の収集能力を高める姿勢が常に必要だと考える。現状の情報収集体制をどう評価されるか。

答 自主的な情報収集に加え、関係機関から情報提供を受ける仕組みができてはいるが、今日のウィルス対策のように、想定外の事態を想定内とする対応力が今後も必要と認識している。

問 ライフラインに関わる情報は、市が結節点となって収集し、市民に提供する体制の構築が必要だ。停電

の発生や解消について、事業者から情報を得て市民に広報する体制が出来ているか。

答 停電の範囲や復旧時期の情報は、事業者から報告を受けることになっているが、停電により告知放送等の伝達手段が使用不能となることもあり、広報に課題があると認識している。

問 近時の防災状況に鑑みると被災対応には局所的情報の集積も必要。SNSの活用による災害時情報収集が有効と考えるが、
答 現在までのところ使用する状況に至っていないが、今後、課題等調査研究、検討したい。



▲普及するスマートメーター
情報収集機能の防災への
利活用を期待する

問 市長とはどうあるべきか。

答 24時間365日拘束される身であるという事をどう認識し、どう対応していくかという事が首長に課せられた大きな課題であり、私利私欲に走らず、市民の幸せに力を傾注し、思いを寄せるべきと考えている。

問 市をどこに導いて来たか。
答 このまちに住んで良かったと言って頂けるまちを目指してきた。頑としたリーダーシップがあつたか否かは反省しなければならぬと思うている。

○公文書管理条例について
問 制定する考えはあるか。

答 見直しの時期であり、検証や保存体制も検討したい。

○和山駅周辺開発について
問 官民連携が必要だが、必要と認識している。

○認知症高齢者位置検索システム助成事業について
問 創設をすべきだが、今後検討したい。

○ひきこもり対策について
問 今後検討したい。



▲公民連携(PPP)を活用した県下の駅前開発
(鈴蘭台駅橋上化・バリアフリー化等)

問 自立に向けて御本人または御家族が望んだ場合には借上げ家賃の支援が必要ではないか。
答 具体的にどのような支援が必要か検討研究したい。

○オンライン授業について
問 環境は整っているか。
答 順次準備を進めている。

○市外へのシティブロモーション事業について
問 強化し施策実施すべきだ。今後もしっかりやりたい。



SDGsで未来を
拓こう！

上田 幸広



朝来の活力ある
まちづくりを拓く

森田 龍司



◎SDGsって何？

問 SDGsとは2030年をゴールとし、持続可能でより良い世界の構築のために各国が取り組むべき国際目標であるが、朝来市の取組の状況は？

答 第2期総合戦略や環境基本計画にSDGsの推進を明記し第5回「あさご未来会議」でもSDGsをテーマにワークショップを行った。

問 第3次朝来市総合計画にSDGsの取組や原理を組入れるべきと考えるが。

答 SDGsの推進についての特集ページの作成やアイコンの掲載などを今後検討していく。

◎温暖化対策について

問 SDGsの目標の1つに温暖化対策がある。「気候非常事態宣言」を出し対策に取組んでいる市もある。朝来市においても宣言を出すべきと考えるが。

答 「気候非常事態宣言」は、有効であると考ええる。他市の事例を参考に十分検討したい。

◎キャッシュレス決済が便利

問 市税の納付や各種利用料の支払いをスマホで行うなどキャッシュレス決済を進めるべき。

答 他市の動向や市民のニーズを十分掌握し調査研究したい。

◎ふるさと住民票の導入を

問 移住定住に繋がる朝来市ファンを増やす取組みとして「ふるさと住民票」を作成しては。

答 既に類似する取組も行っているが、今回の意見を踏まえ移住・定住政策のより良い方策を検討したい。



▲気候非常事態宣言で温暖化対策を！

◎「ウィズコロナ」時代の市内観光について

問 GoToトラベルの効果は。

答 観光客が戻りつつあり、宿泊者数も増加するなど、一定の効果はあったが、本格的な回復には時間がかかる。

問 GoToトラベルやコロナ禍による客層（観光客）の違いは見られたか。

答 以前は50代以降のシニア世代が多かったが、30代40代のファミリー層、若者のグループが増加。全体的に女性が多い。

問 目的は市内観光か。近隣観光地との組み合わせが多いのか。

答 市内観光を目的にした観光、城崎に向かう途中の立ち寄り観光、市内周遊や砥峰高原などの近隣との組み合わせ観光。

問 市内観光地は過密のない空間が多く、コロナ禍の中でも魅力的な観光地になると考えるが。

答 京阪神から2時間圏内にあり、「3密」のない観光資源を周遊する仕組みづくりの構築等、

観光地の魅力アップを目指す。

問 魅力づくりには、観光地の土台づくりと閑散日対策、ワーケーションやインバウンドなど大胆な戦略が必要となる。

答 観光施策も見直し、さらなる魅力ある観光地づくりを推進する。

問 アフターコロナ時代の観光を考えると、マーケティングや民間業者とのマッチングなどDMOが果たす役割が大きい。

答 DMOとしての役割を担える組織の構築を進めていく。



▲神子畑選鉱所跡



コロナ禍に負けない 地域社会を

藤本 邦彦



○コロナ禍の影響

問 市民の声は届いているか。

答 生活困窮相談は11月末までに62件と大幅に増えている。収入減少の相談は16件で、失業の相談が1件。特に秋口から相談が増えており今後も注視していく必要があると考えている。

問 全国的にコロナ禍の影響による悩みや生きづらさを感じておられる方が増えている。市内における成人のひきこもりや自殺者の増加も危惧するところ。

答 市としては、雇用や経済支援策のほか、生きることへの包括的な支援も必要と考えている。これまでもチラシなどで、こころのケア相談、あさごつ子悩み相談、生活困窮者相談、ひきこもり相談などの各種相談窓口を紹介し、対応している。

また、地域でも民生委員、児童委員等に見守りをお願いし、気になる世帯については情報提供をお願いし、孤立化や深刻化が進む前に把握し、行政、地域

挙げて支援に努めていく必要があると考えている。

○今、地域社会が問われている

問 地域の絆を大切にし、住民が誰一人孤立することなく支え合える地域社会こそ一番大事と考えるがどうか。

答 改めて地域コミュニティの大切さを再認識している。一人一人が地域とつながり、地域の中で居場所と役割を持ち、心豊かに安心して暮らせる、そのような地域共生社会の実現に向け、今後も支援を行なっていきたい。



▲感染対策のもと各地域で住民交流イベントが行われた(栗鹿滝ウォーキング)



特別障害者手当の 周知と活用を

岡田 和之



○要介護認定者にも広く周知を

問 特別障害者手当は現在、31名の方が受給されているが、要介護者も対象になるのか。

答 要介護認定を受けた方で、施設に入所しておらず障害の程度が要件に該当すれば支給対象になる。

問 令和元年度の要介護4、5の認定者は545人。この中に該当者がいる可能性もある。各課と連携し制度の周知を図り、もっと活用すべきではないか。

答 高齢者部門の職員やケアマネージャーとも情報を共有し、幅広く該当者に周知したい。

○第8期介護保険事業計画はどこまで進んでいるのか

問 計画の進捗状況は。

答 これまで審議会を3回開催し、次期計画のサービス見込み量の推計や施策を審議中である。介護保険料は現在算定中である。

問 基金の期末残高の予想は。
答 本年度の決算も考慮すると、最終的に約1億8千万円になる。

問 基金は速やかに利用者に還元し、次期保険料の抑制に充てることができるのか。

答 審議会でも相談し検討したい。

○介護報酬のコロナ特例措置は利用者負担増につながる

問 介護施設の減収をなぜ利用者が補填しなければならないのか。国が交付金で対応すべきではないか。市の対策を求める。

答 そのような意見もあったと聞くが、全国的な国の制度であり実施していきたい。

(核兵器禁止条約発効も質問)

市町村	介護保険料	介護保険料	介護保険料
第1期	2,961円	35,532円	
第2期	2,468円	29,816円	
第3期	1,974円	23,888円	
第4期	4,606円	55,272円	
第5期	3,784円	45,408円	
第6期	2,961円	35,532円	
第7期	4,935円	59,220円	
第8期	4,771円	57,252円	
第9期	4,606円	55,272円	
第10期	5,922円	71,064円	
第11期	6,580円	78,960円	
第12期	7,896円	94,752円	
第13期	8,554円	102,648円	
第14期	9,870円	118,440円	
第15期	11,186円	134,232円	
第16期	11,515円	138,180円	

▲第8期介護保険料はどうなるのか



現政策では朝来市は
衰退する

日下 茂



○市長の人口減対策に喝！

問 合併前より人口減対策は重要課題だ。今頃なぜ緊急なのか。

答 人口減少の最大の原因は少子化だ。労働人口の減少や経済規模縮小を招く課題だが、国も平成元年当時は影響の重大さを認識していなかった。現在、市では多様な知見を結集しその解決に真摯に向き合っている。

問 少子化も一因だが、出生数と死亡数の差が50万人で今後その差は拡大する。これが人口減の最大の要因だ。出生数増の対策も不可欠だが母体数が減じる中、取組が10年程遅くないか。

答 先人達が重要な問題と認識し取り組んできたが、但馬全体でも人口は減少しており、改めて大きな課題と認識している。

○都市並生活と男性の育児休暇

問 更に緊急課題として、高齢を迎える団塊世代の介護や医療等、社会福祉費の財源と人材の確保が困難になると考えるが。介護を必要としない元気な

高齢者社会に向け、さらに充実した高齢者対策が重要と考える。

問 職場、買物、文化芸術や余暇等、都市並の生活環境整備が子育て世代や若年層のニーズであり移住を促す戦略だ。また、第2子以降の出生には男性の育児休暇取得の推進等、出生や育児に対する支援が必要と考える。

答 市民が満足できるまちづくりは当然のこと。育児制度のPRや不妊治療費の助成等これまでも尽力しているが、不足があればご指摘いただきたい。



▲都市並み文化芸術鑑賞の場として整備された文化会館だが今は貸し館主体

委員会発議の意見書を 全会一致で可決

近年、豪雨災害が激甚化・頻発化・広域化し、全国各地で大きな被害をもたらしている。こうした状況の中、いのちとくらしを守る防災・減災・国土強靭化対策に引き続き全力で取り組む必要があると考えた産業建設常任委員会は、朝来市議会においても激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するため社会基盤整備を更に推進されるよう国会及び関係省庁に対して意見書を提出しようと最終日に提案し、全会一致で可決しました。

『激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会基盤整備の更なる推進を求める意見書』

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣（防災）、国土強靭化担当大臣

新たに 総合計画調査特別委員会 を設置しました



委員会では、第3次総合計画策定に関する調査や研究を行います。
よろしくお願いします。

鈴木 逸朗	足立 義美	西本 英輔
森下 恒夫	太田 茂 (委員長)	吉田 俊平 (副委員長)

朝来ワインを作りたい!

ぶどう大好き夫婦の夢

(山東町金浦区在住)

○移住のきっかけは?

ぶどう作りがしたくて朝来市の新規就農研修制度を利用し東河地域にあるぶどう園を引き継ぎました。朝来市を訪れた初めの頃に案内された夜久野高原の風景に魅了され、いつかここでぶどうを作りたいと思いました。

○今の目標は?

生食用ぶどうだけではなく、ぶどうの加工品開発にも力を入れていきます。一番の目標であり夢はワインを作ること。昨年から夜久野高原でワイン用ぶどうの栽培を始めていて、5年後には「朝来ワイン」をリリースしたいと思っています。

○朝来市について思うこと

雄大さん 朝来市の人が好き。僕たちを快く迎え入れてくれて、夢の実現のために多くの方に助けて頂きました。だから恩返しをしたい。ぶどうを根付かせて朝来市の特産品に育てたい。



▲笑顔で夢を追うご夫妻

里衣さん 朝来市に来て、人の繋がりをを感じるようになりました。皆さんが私たちの夢のために力になって動いてくれる。人のために動ける人には愛を感じます。みんな家族みたい。

○女性の活躍を期待

里衣さん 農業をやりたい女性を増やしたいし、応援したいです。農業は大変、辛い、汚い、男の仕事というイメージ。でも本当は自然の中でマイペースでできる、女性にとっても魅力的な仕事なんです。もっとたくさん若い女性が農業で活躍してほしいと思っています。

議会傍聴についてのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本会議や委員会を傍聴される場合は、以下の点にご留意ください。

◎マスクの着用

◎「咳エチケット」の励行

(咳やくしゃみをされる際には、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖などで口や鼻を覆う。)

◎手洗いや手指の消毒の徹底

(注) 当日の朝に検温し、熱がある場合や体調不良(だるい・咳が出るなど)の症状がある場合は、傍聴をご遠慮いただきますようお願いいたします。

本会議はケーブルテレビで中継しています。

よろしくお願いします



3月定例会の予定

月	火	水	木	金
3/1	2	3	4	5
		本会議		本会議
8	9	10	11	12
			一般質問	一般質問
15	16	17	18	19
一般質問	総務 常任委員会	産業建設 常任委員会	文教民生 常任委員会	総務 常任委員会
22	23	24	25	26
産業建設 常任委員会	総務 常任委員会	文教民生 常任委員会		予算決算 特別委員会
29	30	31		
	本会議			

傍聴など、お問い合わせは
議会事務局 TEL 672-1930